

(付) 資料編

【参考資料】千葉にゆかりのある先達たち

千葉県道徳教育の指針では、千葉県における道徳教育の重点化の視点として「未来へつながる『いのち』」を掲げ、「郷土や国の伝統・文化を理解し、先陣の生き方に学び、よりよい未来を築こうとする態度を養う」としています。

ここでは、政治や文化など様々な分野で郷土や国の発展に大きく寄与した千葉県にゆかりのある主な人物を紹介します。

| 名 前 | 生没年 | 地 域 | 業 績 |
|------------------|-----------|--------------|---|
| ち.ぼつねたね 千葉常胤 | 1118-1201 | 下総地域 上総地域 | 平安後期-鎌倉時代の武将。千葉常重（つねしげ）の長男。治承4年(1180)源頼朝の挙兵に応じ、御家人の筆頭として重んじられ、鎌倉幕府の成立に貢献。その功により下総守護に任じられ、下総、上総、肥前、豊前、陸奥などに所領をあたえられた。通称は千葉介（ちばのすけ）。 |
| にちれん 日蓮 | 1222-1282 | 鴨川市 | 鎌倉中期の僧。日蓮宗の開祖。安房国生。天台寺院清澄寺の道善房を師として出家し、のち比叡山をはじめ京畿の諸寺に游学。『立正安国論』を著わし、独自の宗教活動を展開する。伊豆・佐渡へ流されたが、のち赦され身延山に隠棲する。 |
| ひしかわもろのぶ 菱川師宣 | ?-1694 | 鋸南町 | 江戸時代前期の浮世絵師。安房国保田（現在鋸南町）に生まれる。挿絵画家として活躍をはじめ、古典から芝居・遊里風俗、当代女性などを題材に独自の庶民芸術を創始した。浮世絵版画の祖とされる。作品に版本「吉原恋の道引」肉筆画「歌舞伎図屏風」「見返り美人図」など。 |
| あらいはくせき 新井白石 | 1657-1725 | 君津市 | 江戸時代中期の儒学者・政治家。久留里（現君津市）藩士の子として、江戸に生まれる。6代将軍家宣、7代将軍家継に仕え、7年あまりの間、幕政の改革にあたった（正徳の治）。学者としても優れ、『折たく柴の記』や、イタリア人宣教師シドッチから聞いてまとめた『西洋紀聞』などの著書がある。 |
| おぎゆうそらい 荻生徂徠 | 1666-1728 | 茂原市 | 江戸中期の儒学者。25歳まで上総で過ごす。独学で儒学を修め、後に柳沢吉保に出仕。朱子学から出発しながらそれをこえる古文辞学を提唱。茅場町に護園(けんえん)塾を開き、多くの逸材を輩出。また8代将軍吉宗に「政談」を提出するなど、現実の政治にも関わった。 |
| あおきこんよう 青木昆陽 | 1698-1769 | 千葉市 九十九里町 | 江戸中期の儒者・蘭学者。幕府書物奉行。飢饉対策として甘藷の栽培を勧め、「蕃藷考」を著す。小石川薬園（小石川植物園）と下総国千葉郡馬加村（千葉市花見川区幕張）と上総国山辺郡不動堂村（現在の九十九里町）とで試作させている。この結果、天明の大飢饉では多くの人命を救ったとされる。 |

| 名 前 | 生没年 | 地 域 | 業 績 |
|------------------|-----------|--------------|--|
| いのうただたか 伊能忠敬 | 1745-1818 | 九十九里町 香取市 | 九十九里に生まれ、18才で佐原の伊能家を継ぎ、公益にも尽くした。50才で隠居後、天文・暦学を学び日本全国の正確な実測地図を作成した。 |
| おおはらゆうがく 大原幽学 | 1797-1858 | 旭市 | 天保、嘉永、安政にかけての混乱した世相の中、長部村（現旭市）を中心に房総の各地をはじめ信州上田などで、農民の教化と農村改革運動を指導し大きな事績を残した人物。道徳と経済の調和を基本とした性学を説き、農民や医師、商家の経営を実践指導した。 |
| ほりたまさよし 堀田正睦 | 1810-1864 | 佐倉市 | 文政8年(1825)に佐倉藩主となり、藩の改革に着手。「文武芸術の制」を定め、藩士の学問や武芸を奨励した。天保14年(1843)に蘭医佐藤泰然を招へい。西洋医学の振興にも力を注いだ。安政2年(1855)、老中首座に就任。日米修好通商条約締結のために奔走した。 |
| さとうしゅんかい 佐藤舜海 | 1827-1882 | 香取市 佐倉市 | 幕末明治期の医者。順天堂の2代目堂主。父は下総國小見川(現香取市)藩医。16歳で江戸に出て儒学を学び、医学は安藤文沢に入門したが、安藤の勧めで佐藤泰然の門に転じた。安政6(1859)年に泰然の養嫡子になり、佐倉藩医に任ぜられた。佐倉藩の医学改革を行い、佐倉仮養生所を開設した。 |
| にしむらしげき 西村茂樹 | 1828-1902 | 佐倉市 | 東京生まれ。教育家。思想家。父は佐倉藩士。明治6年(1873)文部省に出仕。政府の欧化傾向に対し国民道徳の回復を訴え、9年(1876)東京修身学社を設立(のちに日本講道会、日本弘道会と改称)。『日本道徳論』などを発表、日本弘道会長として儒教中心・皇室尊重の国民道徳の普及に努めた。 |
| しばはらやわら 柴原和 | 1832-1905 | 千葉県 | 幕末-明治時代の武士、官僚。播磨竜野(兵庫県)藩士。初代千葉県令となり、千葉県発足から4か月後には日本で最初の県議会を設置した。一方で茶の栽培や養蚕業の奨励、犬吠埼灯台や千葉師範学校の設置などを行った。また、墮胎や間引きを厳しく禁じて育児支援政策を行った。 |
| さとうしづ 佐藤志津 | 1851-1919 | 佐倉市 | 明治-大正時代の教育者。下総佐倉出身。嘉永4年5月11日生まれ。女子美術学校(現女子美大)の経営再建のための資金を提供し、明治35年校主、37年校長となった。夫は順天堂医院3代院長佐藤進。 |
| つばいげんどう 坪井玄道 | 1852-1922 | 市川市 | 明治-大正期の体育家。戸外遊戯の必要性を説いて、海外スポーツの紹介普及に努めた。ローンテニス、ベースボール(野球)、フットボール(蹴球)の他、女子の体育方法として行進遊戯を用いるなど、その生涯を通して、当時の学校体育に不足していた「体育遊戯併用」を自ら体育教師として実践した。 |

【参考資料】千葉にゆかりのある先達たち

| 名 前 | 生没年 | 地 域 | 業 績 |
|-------------------|-----------|--------------|--|
| あさいちゆう 浅井 忠 | 1856-1907 | 佐倉市 | 洋画家。父は佐倉藩士。明治 22 年(1889)日本初の洋画団体、明治美術会を創立。31 年(1898)東京美術学校教授に就任。33 年(1900)フランスに 2 年間留学。帰国後、京都高等工芸学校教授に就任し、関西美術院を創立。門下に安井曾太郎、梅原龍三郎らがいる。代表作に「春畝」「収穫」「グレーの秋」など。 |
| いしかわくらじ 石川倉次 | 1859-1944 | 市原市 茂原市など | 千葉師範学校を卒業後、千葉県内の小学校の教師となる。ルイ・ブライユが考案した 6 点式点字で日本語を表記する事に成功、日本点字の父といわれている。 |
| いとうさちお 伊藤左千夫 | 1864-1913 | 山武市 | 歌人、小説家。明治 33 年から正岡子規に師事し、子規没後の 36 年長塚節(たかし)らと歌誌「馬酔木」を創刊。のち「アララギ」を主宰した。歌論や小説も発表した。上総国武射郡殿台村(現在の山武市)出身。明治法律学校(現明大)中退。本名は幸次郎。小説に「野菊の墓」。 |
| つだうめこ 津田梅子 | 1864-1929 | 佐倉市 | 教育家。明治 4 年(1871) 数え 8 歳で渡米、15 年(1882) 帰国。華族女学校教授になったが、22 年(1889) 再び米国に留学。帰国後は華族女学校教授に復帰。33 年(1900)、女子英学塾(現津田塾大学)を創立して英語教育や個性を尊重する教育に努め、女子高等教育の先駆者となった。 |
| しらとりくらきち 白鳥庫吉 | 1865-1942 | 茂原市 | 明治-昭和時代前期の東洋史学者。上総国長柄郡出身。学習院教授、母校東京帝大の教授などを歴任。研究はアジア全域の歴史、民俗、言語、宗教など広範囲にわたる。「東洋学報」の刊行、東洋文庫の設立と運営など、東洋学の発展と後進の指導につとめた。「西域史研究」「卑弥呼問題の解決」など。 |
| すずきかんたろう 鈴木貫太郎 | 1868-1948 | 野田市 | 第 42 代内閣総理大臣。昭和 4 年(1929)侍従長兼枢密顧問官に就任。侍従長在任中の 11 年(1936)、2・26 事件により襲撃を受け、一命をとりとめるが辞職。19 年(1944)枢密院議長、翌年首相となる。ポツダム宣言受諾後、総辞職した。 |
| くにきだどっぽ 国木田独歩 | 1871-1908 | 銚子市 | 千葉生まれ、詩人、小説家。日清戦争に記者として従軍。その後、新聞雑誌に発表した詩を、田山花袋らとの合著『抒情詩』(1897)に、「独歩吟」としてまとめる。次いで浪漫的短編集『武蔵野』(1901)を刊行、続く『独歩集』(1905)、『運命』(1906)などで自然主義の先駆と目される。 |

【参考資料】もっと詳しく調べるために

◆自然、生命、環境などについて

| 施設等 | 所在地 | 電話番号 | 備考 |
|--------------------|------------------|--------------|----------------|
| 千葉県生物多様性センター | 千葉市中央区青葉町 955-2 | 043-265-3601 | |
| 千葉県環境研究センター | 市原市岩崎西 1-8-8 | 0436-21-6371 | 大気・騒音・廃棄物・化学物質 |
| | 千葉市美浜区稲毛海岸 3-5-1 | 043-243-2935 | 水質・地質 |
| 千葉県農林総合研究センター | 千葉市緑区大膳野町 808 | 043-291-0151 | |
| 千葉県畜産総合研究センター | 八街市八街へ 16-1 | 043-445-4511 | |
| 千葉県水産総合研究センター | 富津市小久保 3091 | 0439-65-3071 | 東京湾漁業研究所 |
| | 佐倉市臼井台 1390 | 043-461-2288 | 内水面水産研究所 |
| 千葉県立中央博物館 | 千葉市中央区青葉町 955-2 | 043-265-3111 | |
| 同 大利根分館 | 香取市佐原ハ 4500 | 0478-56-0101 | |
| 同分館 海の博物館 | 勝浦市吉尾 123 | 0470-76-1133 | |
| 千葉県いすみ環境と文化のさとセンター | いすみ市万木 2050 | 0470-86-5251 | |
| 我孫子市鳥の博物館 | 我孫子市高野山 234-3 | 04-7185-2212 | |
| 市川自然博物館 | 市川市大町 284 | 047-339-0477 | |
| 市川市動植物園 | 市川市大町 284-1 | 047-338-1960 | |
| 千葉市都市緑化植物園 | 千葉市中央区星久喜町 278 | 043-264-9559 | |
| 千葉市動物公園 | 千葉市若葉区源町 280 | 043-252-1111 | |
| 谷津干潟自然観察センター | 習志野市秋津 5-1-1 | 047-454-8416 | |
| 大多喜町薬草園 | 大多喜町大多喜 486 | 0470-82-2165 | |

◆郷土の歴史や先人などについて

| 施設等 | 所在地 | 電話番号 | 備考 |
|---------------|------------------|--------------|----------------------------------|
| 千葉県立関宿城博物館 | 野田市関宿三軒家 143-4 | 04-7196-1400 | 河川の歴史民俗関係資料, 関宿藩関係資料 |
| 野田市郷土博物館 | 野田市野田 370-8 | 04-7124-6851 | 考古・歴史・民俗・資料, 醤油関係資料, 童謡作曲家山中直治資料 |
| 流山市立博物館 | 流山市加 1-1225-6 | 04-7159-3434 | 考古資料・民俗資料・歴史資料・永井コレクション |
| 松戸市立博物館 | 松戸市千駄堀 671 | 047-384-8181 | 歴史, 考古, 民俗 |
| 市立市川歴史博物館 | 市川市堀之内 2-27-1 | 047-373-6351 | 歴史・民俗資料 |
| 浦安市郷土博物館 | 浦安市猫実 1-2-7 | 047-305-4300 | 民俗・歴史資料・貝類標本 |
| 船橋市郷土資料館 | 船橋市薬円台 4-25-19 | 047-465-9680 | 考古・民俗・歴史資料 |
| 船橋市飛ノ台史跡公園博物館 | 船橋市海神 4-27-2 | 047-495-1325 | 飛ノ台貝塚及び船橋市内縄文遺跡出土資料 |
| 八千代市立郷土博物館 | 八千代市村上 1170-2 | 047-484-9011 | 考古・民俗・歴史資料 |
| 千葉県立中央博物館 | 千葉市中央区青葉町 955-2 | 043-265-3111 | 自然誌関係資料, 歴史資料 |
| 千葉県立美術館 | 千葉市中央区中央港 1-10-1 | 043-242-8311 | 千葉県関係近・現代美術資料 |

【参考資料】もっと詳しく調べるために

| 施設等 | 所在地 | 電話番号 | 備考 |
|---------------------|------------------|--------------|-----------------------------|
| 千葉県立房総のむら | 印旛郡栄町竜角寺 1028 | 0476-95-3333 | 伝統文化の継承と体験学習の場、県内各地の出土遺物 |
| 成田山霊光館 | 成田市土屋 238 | 0476-22-0234 | 美術・郷土玩具・考古・民俗・古文書・昆虫標本・植物標本 |
| 国立歴史民俗博物館 | 佐倉市城内町 117 | 043-486-0123 | 考古・歴史・民俗資料 |
| 千葉県立中央博物館大利根分館 | 香取市佐原ハ 4500 | 0478-56-0101 | 利根川の自然と歴史関係資料・房総の農業関係資料 |
| 芝山町立芝山古墳・はにわ博物館 | 山武郡芝山町 438-1 | 0479-77-1828 | 考古資料 |
| 芝山はにわ博物館 | 山武郡芝山町芝山 298 | 0479-77-0004 | 考古資料（はにわ等）、歴史・民俗資料 |
| 袖ヶ浦市郷土博物館 | 袖ヶ浦市下新田 1133 | 0438-63-0811 | 考古・民俗・歴史・アクアライン・上総掘り関係資料 |
| 君津市立久留里城址資料館 | 君津市久留里字内山 | 0439-27-3478 | 久留里藩関係資料 |
| 茂原市立美術館・郷土資料館 | 茂原市高師 1345-1 | 0475-26-2131 | 茂原市ゆかりの美術・郷土資料 |
| 睦沢町立歴史民俗資料館 | 長生郡睦沢町上之郷 1654-1 | 0475-44-0290 | 考古・農業民俗資料・小分書・仏像彫刻・復元民家 |
| 千葉県立中央博物館大多喜城分館 | 夷隅郡大多喜町大多喜 481 | 0470-82-3007 | 城郭関係資料・武器・武具等の武士関係歴史資料 |
| 千葉県教育振興財団文化財センター展示室 | 大多喜町森宮 8-3 | 0470-82-2425 | 考古資料 |
| いすみ市郷土資料館 | いすみ市弥正 93-1 | 0470-86-3708 | 古美術・考古・歴史資料 |
| 館山市立博物館 | 館山市館山 351-2 | 0470-23-5212 | 里見関係資料・考古・歴史・民俗資料・八犬伝関係資料 |
| 鴨川市郷土資料館 | 鴨川市横渚 1401-6 | 0470-93-3800 | 通貨・切手・書籍・文書・生活文化・産業 |
| 鋸南町歴史民俗資料館 | 安房郡鋸南町吉浜 516 | 0470-55-4061 | 考古・歴史・民俗資料・菱川師宣関係・醍醐新兵衛関連資料 |
| 伊能忠敬記念館 | 香取市佐原イ 1722-1 | 0478-54-1118 | 伊能忠敬関係資料 |
| 野田市鈴木貫太郎記念館 | 野田市関宿町 1273 | 04-7196-0102 | 鈴木貫太郎関連資料 |
| 佐倉順天堂記念館 | 佐倉市本町 81 | 043-485-5017 | 旧佐倉順天堂 |
| 旧堀田邸 | 佐倉市錦木町 274 | 043-483-2390 | 旧堀田邸関係資料 |
| 大原幽学記念館 | 旭市長部 345-2 | 0479-68-4933 | 大原幽学関係資料 |
| 山武市歴史民俗資料館 | 山武市殿台 392 | 0475-82-2842 | 伊藤左千夫関連資料 |
| 鋸南町歴史民俗資料館 | 鋸南町吉浜 516 | 0470-55-4061 | 菱川師宣関連資料 |

道徳教育の手引き

平成 30 年 3 月改訂

編集・発行／千葉県教育委員会

(教育振興部指導課)

〒260-8662 千葉市中央区市場町 1 - 1

電話 043-223-4059

印刷／株式会社 萌翔社



この冊子は、道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業（文部科学省）の委託を受けて作成しました。